

奥出雲町 景気動向調査報告

【平成29年10月～12月期実績・平成30年1月～3月期予測】

奥出雲町商工会

当会では4半期毎に管内の中小企業の景気動向について調査を実施しております。その結果を景気天気図で表すなど、以下のとおり、調査結果をとりまとめました。また、島根県の状況も併せて掲載しておりますので、今後の参考にいただければと思います。

【調査概要】

- 調査期間 平成30年1月29日（月）～31日（水）
- 調査対象 40社（製造業10社・建設業10社・小売業10社・サービス業10社）
【島根県150社（製造業29社・建設業22社・小売業43社・サービス業56社）】
- 調査方法 聞き取り調査

※D I（景気動向指数）とは…

各調査項目について「増加（好転）」と答えた企業から「減少（悪化）」と答えた企業の割合を差し引いた数値である。企業の景況感の良し悪しを判断する指標となります。

■業界別景況指標（景気天気図）

	対象地域	平成28年	平成29年				(見通し)
		10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	平成30年1月～3月
製造業	島根県						
	奥出雲町						
建設業	島根県						
	奥出雲町						
小売業	島根県						
	奥出雲町						
サービス業	島根県						
	奥出雲町						

天気図の読み方

	表示	D・I値
特に好転		100%～
好		50.1%～
転		25.1%～
やや好転		25%～
やや悪化		0.1%～
悪		△25.1%～
化		△50%～
特に悪化		△50.1%～
		△100%

～景気概況～

奥出雲町における業況は、全業種で見ると「好転した」と答えた企業割合が5.0%、「悪化した」と答えた企業割合が40.0%、D I値は△35.0%となっており、前期（平成29年7月～9月）D I値△40.6%から見ると5.6ポイント回復した。

業況のD I値を業種別で見ると、製造業△50.0%、建設業△30.0%、小売業△50.0%、サービス業△10.0%となっており、前期（平成29年7月～9月）と比較すると製造業で12.5ポイント悪化、建設業7.5ポイント、小売業25ポイント、サービス業2.5ポイントとそれぞれ回復した。

製造業においては悪化、建設業、小売業、サービス業で若干改善の動きがみられたものの依然として厳しい結果となった。島根県と比較すると製造業、建設業、小売業でより厳しい状況が伺える結果となった。

来期（平成30年1月～3月）の見通しは、製造業は引き続き「悪化」と予測、建設業は「悪化」から「やや悪化」へと転ずる。小売業は「悪化」から「特に悪化」、サービス業においても「やや悪化」から「悪化」と悪化傾向の予測である。島根県の見通しと比較すると、製造業で正反対の予測、建設業は同様に「やや悪化」、小売業、サービス業においては島根県全体よりも落ち込みが激しいと予測される。